



岐阜市歴史的風致維持向上計画 ○ 第 2 期)

【概要版】

令和5年3月

岐 阜 市

目 次

1	歴史的風致とは1
2	歴史的風致維持向上計画とは1
3	計画策定の背景と目的1
4	計画期間1
5	第1期計画の主な取組と成果2
6	本市の維持向上すべき歴史的風致3
7	- 車点区域の事業

1

歴史的風致とは

「歴史的風致」とは「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」(以下「歴史まちづくり法」という。)第 1 条において、「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」と定義されています。

歴史的風致

地域におけるその固有の歴史 及び伝統を反映した「人々の 活動」=人々の営み



その活動が行われる「歴史上 価値の高い建造物及びその 周辺の市街地」

2

歴史的風致維持向上計画とは

歴史的風致維持向上計画は、全国各地で脈々と継承されている歴史・文化・自然、そしてそれらが織りなす歴史的風致を将来世代へ受け継いでいくことを目的として歴史まちづくり法第5条に基づき、歴史的風致の維持及び向上に関する方針などを定めた計画です。

3

計画策定の背景と目的

本市では、1300年以上の歴史を持つ「ぎふ長良川の鵜飼」や江戸時代から引き継がれている「岐阜まつり」など、脈々と継承されている歴史的風致を将来世代へ受け継いでいくことを目的として 「岐阜市歴史的風致維持向上計画」(平成25年(2013)4月~令和5年(2023)3月)を策定し、史跡岐阜城跡の発掘調査や金華山山麓に位置する岐阜公園の歴史を活かした再整備など、歴史的風致の維持向上に取り組んできました。

これらの取組により、平成27年4月に本市の歴史的資産を物語る"「信長公のおもてなし」が 息づく戦国城下町・岐阜"が日本遺産に認定されたところです。

一方、伝統的な活動の担い手不足は引き続き課題となっているほか、第1期計画で進んだ整備についても、市民の誇りにつながる本物志向の観光まちづくりとして更に重点的に取り組む必要があります。

そこで、第1期計画による10年間の取組の成果を継続させるとともに、残された課題に取り組み、歴史的風致の一層の維持向上を図るため、「岐阜市歴史的風致維持向上計画(第2期)」を策定しました。

4

計画期間



○主な取組

岐阜公園三重塔修復整備事業(平成25年度~平成28年度)

国登録有形文化財である三重塔を建築当初の姿に復原し、本 市の近代を物語る歴史的風致形成建造物の保全を図りまし た。

岐阜公園再整備事業(平成21年度~)

史跡岐阜城跡に指定されている金華山山麓に位置する岐阜公 園が持つ歴史的価値を活用した遊具広場や歴史ある池の修景 など、歴史公園にふさわしい整備を実施しました。



建築当初の姿に 復原した三重塔



遊具広場「ちびっこ天下広場」

長良川中流域の文化的景観保存調査事業(平成19年度~)

金華山・長良川周辺の伝統的な建造物や技術の本質的価値を明らかにする調査を行いました。

ぎふ景観まちづくりファンド事業(平成20年度~令和3年度)

岐阜市歴史系景観形成方針に適合している町家等を維持・復元していく工事や一般建造物を歴 史的まちなみと調和させていく工事等に対して工事費の助成を行いました。

史跡岐阜城跡発掘活用事業(平成25年度~)

史跡岐阜城跡区域内の発掘調査を行い、発掘調査作業を 公開するとともに、説明会で調査成果等を公表しました。



発掘調査 (市長現場視察)

〇成果

シビックプライドの醸成

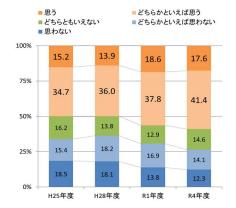
市民意識調査の「観光資源が豊かなまちだと思う人」の 割合が大幅に増加しました。

織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鵜飼文化などの観光資源の 豊かなまちだと思いますか。

という設問に「思う」もしくは「どちらかといえば思う」と答えた 人の割合

49.9% (H25) 59.0% (R4)





日本遺産の認定

"「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜"が

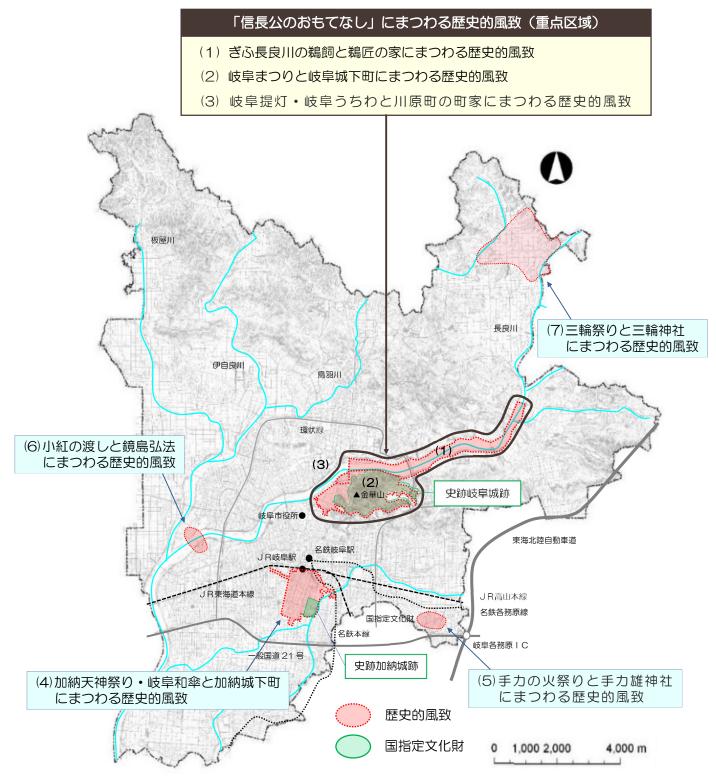
日本遺産第1号に認定されました。(平成27年4月)



「信長公のおもてなし」が息づく 戦国城下町・岐阜

本市には、わが国の歴史上の転換期に活躍した、斎藤道三や織田信長により築かれた城下 町の町割りを始め、江戸後期から戦前に建てられた町家や神社仏閣が数多く残っています。 また、長良川や金華山に代表される美しい自然環境は多くの人の心を惹きつけています。 そうした豊かな環境のもと、鵜匠と鵜が一体となって繰り広げられる「ぎふ長良川の鵜

そうした豊かな環境のもと、鵜匠と鵜が一体となって繰り広げられる「ぎふ長良川の鵜飼」、華麗、勇壮、賑やかな各地の祭りや渡し舟、更には伝統の技術を用いた岐阜提灯、岐阜和傘の生産など、地域固有の歴史及び伝統を反映した人々の営みは、市内で今なお息づいています。



1 「信長公のおもてなし」にまつわる歴史的風致(重点区域)

戦国時代、斎藤道三が築き上げた岐阜の町を手に入れた織田信長はここを拠点に天下統一を目指した一方、岐阜の城下一帯を最高のおもてなし空間としてまとめあげました。その要素である「ぎふ長良川の鵜飼」は、信長の時代になると特別な客人への接待として行う見せ鵜飼という側面を持つようになりました。

また、信長は岐阜城に「魅せる」という独創性を加え、山麓に「地上の楽園」と称される宮殿を建設し、訪れた人々を驚かせました。さらに信長は、水運の拠点となる川原町で舟木座の結成を認め、繁栄の基礎を作り、川原町では客人をもてなす座敷などを金華山や山上の復興天守が見える位置につくる特性が見られます。

(1) ぎふ長良川の鵜飼と鵜匠の家にまつわる歴史的風致

1300年以上の歴史を持つ「ぎふ長良川の鵜飼」は、鮎を獲って生活をする 純粋な漁から始まり、織田信長の時代になると、客人への接待として行う見せ 鵜飼という側面を持つようになり、さらに江戸時代には、庶民の楽しみへと広がっていき、今も多くの人々に楽しまれています。



ぎふ長良川の鵜飼

(2) 岐阜まつりと岐阜城下町にまつわる歴史的風致

史跡岐阜城跡は、金華山(稲葉山)の山上の城郭と山麓の居館を中心に、山全体を天然の要害として築かれた山城で、山上にある復興天守は、まちのシンボルとなっています。

金華山の麓にあった伊奈波神社は、代々の領主の信仰を受け、総氏神として岐阜を代表する神社となっていき、今も例祭が行われ、信仰の灯火が継承されています。



岐阜まつり 宵宮の山車揃え

(3) 岐阜提灯・岐阜うちわと川原町の町家にまつわる歴史的風致

尾張藩の水運の拠点であった川原町は、物資を売買する商家や船宿などが軒を連ねていました。川原町は震災や戦災の被害を免れたため、現在も昔ながらの日本家屋が建ち並び、その軒先には伝統的工芸品の岐阜提灯が吊るされ、川原町を訪れた人々が、歴史的な雰囲気を味わいながら散策する姿が見られます。



川原町の古いまちなみ

2 その他の歴史的風致

(4) 加納天神祭り・岐阜和傘と加納城下町にまつわる歴史的風致

徳川家康の命により築城された加納城の旧城下町では、その守護神を祀った加納天満宮の例祭である「加納天神祭り」が加納天満宮氏子総代を中心に地元自治会が主体となって行われています。

また、旧加納町では国の伝統的工芸品 の「岐阜和傘」が産業として息づいていま す。



天神まつり 鞍馬車

(5) 手力の火祭りと手力雄神社にまつわる歴史的風致

手力雄神社では、毎年4月の第2土曜日に手力雄神社氏子である長森地区 13町内が手力雄神社の祭神手力雄明神に豊作、無病息災を祈願する「手力雄神社火祭り」(県指定の無形民俗文化財)が行われています。祭りの日には市内外から大勢の人が訪れ、境内は身動きも出来ない程混雑します。



滝花火の下を乱舞する 飾り神輿

(6) 小紅の渡しと鏡島弘法にまつわる歴史的風致

「小紅の渡し」は、岐阜市一日市場と鏡島を結ぶ渡船です。渡しの鏡島側(長良川左岸)には、「鏡島の弘法さん」と呼ばれ親しまれている鏡島弘法(瑞甲山乙津寺)があり、対岸から鏡島弘法へ参拝する人々にとって「小紅の渡し」は、生活の道であると同時に、信仰の道にもなっています。



小紅の渡し

(7) 三輪祭りと三輪神社にまつわる歴史的風致

三輪神社の例祭である「三輪祭り」の主 たる部分をなす「三輪神社稚児山の芸能」 は、神社境内に作られた高台状の舞台上 で稚児たちが舞を舞う芸能として、市の 無形民俗文化財に指定されており、舞の ほか、それを支える民俗性豊かな古くか らの取り決めや習慣が残されています。



山県用水を渡る祭り

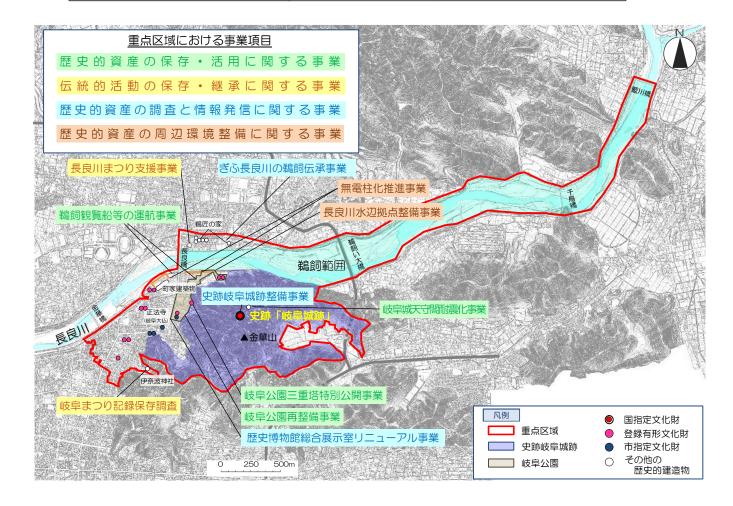
7 重点区域の事業

重点区域の範囲は、岐阜市の維持向上すべき3つの歴史的風致が集中して存在するとともに、日本遺産に認定された"「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜"を物語る多くの文化財があり、歴史と伝統を反映した人々の活動が一体となって市街地の良好な環境を形成している「金華・鵜飼屋区域」を設定し、歴史的風致の維持及び向上を図るための事業を重点的かつ一体的に推進することとしました。

重点区域の名称・面積・範囲と方針

名称 金華·鵜飼屋区域 面積 約550ha

項目	方 針
歴史的資産の保存・活用	・日本遺産や史跡岐阜城跡を関連付けた整備推進
伝統的活動の保存・継承	・伝統活動の人材育成 ・地域行事の継承(岐阜まつり、長良川まつり)
歴史的資産の調査と情報発信	・史跡岐阜城跡の発掘調査・文化的景観構成要素の調査・歴史博物館を中心とした情報発信
歴史的資産の周辺環境整備	無電柱化の推進水辺拠点の創出



歴史的資産の保存・活用に関する事業

岐阜公園再整備事業

継続

史跡岐阜城跡に指定されている金華山山麓に位置する岐阜公園をその歴史的価値を活かした 公園として再整備します。

● 岐阜公園三重塔特別公開事業

岐阜公園三重塔を定期的に公開し、その価値や魅力を伝えます。



● 岐阜城天守閣耐震化事業

岐阜市のシンボルである岐阜城を後世に引き継ぐため、「岐阜城天守閣耐震化計画」に基づき、 耐震補強し躯体の保全を行います。

景観重要建造物等整備事業

継続

外観が景観上の特徴を有し、良好な景観の形成に重要な建造物の維持保存工事費の一部を補 助します。

▶ 鵜飼観覧船等の運航事業

継続

1300 年を超える歴史があり、岐阜の夏の風物詩として受け継がれてきた「ぎふ長良川の鵜 飼」の観覧船運航管理を行います。







伝統的活動の保存・継承に関する事業

● 長良川鵜飼文化未来継承事業



長良川の鵜飼文化を未来へと継承していくため、ユネスコ無形文化遺産登録を目指す取組を 推進します。

岐阜まつり記録保存調査

伊奈波神社の例祭と、それに伴い行われる山車奉曳等で構成される岐阜まつりの総合調査を 実施します。

● 伝統的工芸品振興事業

伝統的工芸品である「岐阜提灯・岐阜和傘」の後継者育成・意匠開発等の事業に対して補助金 による支援を行います。

長良川まつり支援事業

継続

「長良川まつり」の運営に対して補助金による支援を行います。







歴史的資産の調査と情報発信に関する事業

● 史跡岐阜城跡整備事業

継続

「史跡岐阜城跡保存活用計画」、「史跡岐阜城跡整備基本計画」、「史跡岐阜城跡サイン計画」に基づき、史跡岐阜城跡の保存・活用・整備等を行います。

長良川中流域における文化的景観保存調査事業

継続

「長良川中流域における岐阜の文化的景観整備計画」に基づき、構成要素の追加調査等を実施します。

● 信長学推進事業

継続

「信長公命名のまち・岐阜」を全国に PR するため、歴史シンポジウムや歴史講座を開催します。

● 歴史遺産活用事業

新規

日本遺産第1号である"「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜"を PR するため、 普及啓発、情報コンテンツの作成等を行います。

▶ 歴史博物館総合展示室リニューアル事業

新規

総合展示室の内容を「史跡岐阜城跡整備基本計画」等の計画や「岐阜公園再整備事業」等の事業と連携しながら改修します。

● まちなか歩き回廊推進事業(まちなか歴史クイズウォーク)



岐阜公園周辺の歴史をテーマにしたクイズを解きながらまちなかを回遊するイベントを実施 します。

● ぎふ長良川の鵜飼伝承事業

継続

長良川うかいミュージアムにおいて、長良川鵜飼文化を発信する各種事業を展開します。

● ふるさと大好き鵜飼事業

継続

各学校の企画・運営で小学生が鵜飼観覧を行う際に、鵜飼観覧料の半額を補助します。

● 岐阜城天守閣運営管理事業

岐阜市のシンボルである岐阜城天守閣を運営します。









歴史的資産の周辺環境整備に関する事業

● 長良川水辺拠点整備事業





● 無電柱化推進事業

岐阜城下町内において、電線共同溝による無電柱化整備を行います。



無電柱化の 整備イメージ (川**原町通り**)



 ζ



重点区域のエリアごとの事業



岐阜市歴史的風致維持向上計画 (第2期) 令和5年3月 岐阜市 都市建設部 歴史まちづくり課 〒500-8701 岐阜市司町40番地1